

ゴルフパターに見る異種金属接合の未来

文・清水和夫 写真・長谷川徹



● MERGE

3月発売開始予定

問い合わせ先：アイメトリクス・ジャパン [マージ・ラボ]

TEL: 0266 (78) 3014

E-mail: merge@eyemetrics.co.jp

URL: www.merge.tokyo

Custom made			Ready made		
Technical	シャフト長	33-35インチ(0.5インチピッチ)		34インチ	
	ロフト角	2-5度(0.5度ピッチ)		3度	
	フェイス	指定無		70度	
	フェイス面ミリング加工	有/無		有	
	シャフトオフセット	フル/ハーフ/オンセット			
	シャフト			XXIBBスーパー(NS)	
	ヘッド重量	335-370g		345g	
	フェイス厚み	1.8-2.5mm		2.5mm	
	グリップ			グリップマスター標準太さ(牛革)	
Visual	ヘッドの色	ブラック艶有/ブラック艶無/シャンパンゴールド		ブラック艶有	
	ヘッド刻印色	red/white/blue/gold		red	
	グリップ色	red/white/blue/brown		red	
	ヘッドカバーベルト色	red/white		red	
	オリジナルサイン	有/無		無	
Price		350,000円(税別)		300,000円(税別)	

アイメトリクスMERGEは、1本1本が完璧のオーダーメイド製品という考えからシリアルナンバーを刻印。オーダー仕様の設計図も大切に保管しています。

に入れることができる18ホールで36回。ゴルフのスコアの約半分に近い打数を費やしてしまう。手先の器用な人なら、微妙なタッチで距離感を出すことができるが、方向性も求められる。そこで大切にしたいのが道具だが、パターに関しては道具に対する愛情が重要ではないだろうか。

前置きはこれくらいにして本題に入ろう。個性派のメガネを作ることと知られるアイメトリクス社が独自の技術でパターを開発したと聞いて早速取材してみた。説明を受けた後で試打。第一印象はそのタッチが素晴らしく、いつも使うタイトリストのボールが柔らかく感じた。

ゴルフをプレイしたことがある方なら分かると思うが、もつとも難しいのはグリーン上だ。打ち方もパターも自由自在。といってもパターにはある一定の規格があるが、ゴルフショップに並ぶパターは色々な形状がある。どんなタイプが自分に向いているのか、神のみぞ知る。

そのグリーン上のパターだが、実はテクニク的にはもつとも難しいのだ。わずかに直径108ミリのホールに直径43ミリのボールを沈めなければならぬから、わずかな狂いでボールはホールに沈まない。一つのホールで平均2回でカップに入れることができる18ホールで36回。ゴルフのスコアの約半分に近い打数を費やしてしまう。手先の器用な人なら、微妙なタッチで距離感を出すことができるが、方向性も求められる。そこで大切にしたいのが道具だが、パターに関しては道具に対する愛情が重要ではないだろうか。